

教育区分	科目名	薬学教育モデル・コアカリキュラム以外の内容 (部分的に含まれる場合は、シラバスの授業計画欄の題目番号と題目を記載)	年次	区分	単位	授業回数	
						コアカリ 以外	全体
教養科目	医薬看護連携地域参加型学習	科目全体（ただし、薬害サリドマイド患者から学ぶ、医療面接ロールプレー、医療安全、臨床体験の授業はモデル・コアカリキュラムの内容に準拠）	1	必修	2	-	-
専門教育 (専門)	【薬学導入科目】						
	薬学概論Ⅱ	5) 社会のニーズに応える新しい薬剤師業務 6) これからの薬学研究について考える	2	必修	1	2	8
	【基礎薬学科目】						
	薬学有機化学Ⅱ	10) 有機金属化合物の反応性と特徴	1	必修	2	1	15
	医薬品化学	1) 医薬品開発の現状・医薬品国際一般名（INN）とシステム 5) 医薬分子と生体内化学反応（プロドラッグ・代謝活性化）：がん分子標的治療薬	3	必修	1	2	7
	【実習科目】						
	物理系実習Ⅱ	A) タンパク質のコンピューターグラフィックス B) NMRによるペプチドの高次構造解析	2	必修	1	2	9
	物理系実習Ⅲ	5) 紫外・可視光による酵素の定量 7) 蛍光法による細胞内カルシウムイオン濃度の測定	2	必修	1	2	9
	化学系実習Ⅰ	1) ガラス細工：ガラス管の切断、引き伸ばし、閉じ方、曲げ方	2	必修	1	1	9
	生物系実習Ⅲ	6) 接合伝達菌の選択培養 7) 接合伝達試験の結果判定 8) 抗生物質の感受性試験 9) 抗生物質の感受性試験の結果判定	3	必修	1	3	9
	医療機能系実習Ⅲ	科目全体	3	必修	1	9	9
	臨床薬学実務実習Ⅰ（事前学習）	1) 障害のある人との関わり方とコミュニケーション（講義1回、演習1回） 2) 病棟における注射の試技（投与器材の使用方法等）と患者対応（演習4回） 3) がん専門薬剤師、緩和ケア専門薬剤師等の活動と具体的症例検討（講義3回、演習2回） 4) 模擬服薬体験による患者指導、残薬管理、薬歴記載による継続的な服薬指導の学習（講義1回、演習4回） 5) 来局者の症候から考える適切な一般用医薬品の選択、受診勧奨、服薬指導（演習4回） 6) 薬局における検体測定、健康相談、在宅に必要なフィジカルアセスメント（演習4回）	4	必修	4	24	138
専門教育 (その他)	【基礎薬学科目】						
	先端薬科学	科目全体	2	選択	7	15	15
	構造生物学	科目全体	3	選択	2	15	15
	細胞生物学	科目全体	3	選択	1	7	7
	有機反応化学Ⅰ	科目全体	2	選択	2	15	15
	有機反応化学Ⅱ	科目全体	2	選択	2	15	15
	有機反応化学Ⅲ	科目全体	2	選択	2	15	15
	有機反応化学Ⅳ	科目全体	3	選択	2	15	15
	【生命薬科学科目】						
	有機金属化学	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	コロイド・高分子科学	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	バイオインフォマティクス	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	ケミカルバイオロジー	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	分子感染症学	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	分子神経科学	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	ドラッグデリバリー論	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	創薬科学・知的財産活用論	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
	分子病態学	科目全体	3	選択 (生命薬科学科目)	1	7	7
【演習科目】							
有機化学演習	科目全体	3	選択	1	7	7	

薬学情報処理演習	科目全体	3	選択	1	7	7
プレゼンテーション演習	科目全体	3	選択	1	8	8
薬学特別演習	科目全体	6	選択	2	集中	集中
【基礎薬学科目（英語）】						
薬学英語Ⅰ	科目全体	2	選択	1	7	7
薬学英語Ⅱ	科目全体	2	選択	1	7	7
薬学英語Ⅲ	科目全体	3	選択	1	7	7
薬学英語Ⅳ	科目全体	3	選択	1	7	7
【コミュニティ・ヘルスケア卒前教育科目】						
コミュニティ・ヘルスケア基礎	科目全体：医療に携わる多職種の実際の業務を知り、多職種連携の重要性を学ぶ。	2	選択	2	15	15
コミュニティ・ヘルスケア応用	科目全体：高齢社会の実態を理解し、医療人に必要なコミュニケーション能力を向上させるための体験学習。	3	選択	2	集中	集中
コミュニティ・ヘルスケア発展	科目全体：地域医療で貢献するために必要な知識や技術の実践的学習を通して、地域医療の課題とその解決策を考察する。	4	選択	2	集中	集中
コミュニティ・ヘルスケア実践	科目全体：在宅支援、病棟業務、地域連携の実際を体験して、薬剤師として地域医療に貢献するために必要な知識・技能・態度を身につける。	5	選択	2	集中	集中